



発行日 令和 8 年 1 月 10 日
発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)
発行責任者 池内 泉
連絡先 大山崎町歴史資料館内
TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289
URL <https://www.kyoto-ofg.org/>



新年のご挨拶



会長 池内 泉

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては新しい年を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も更なる活動の充実とともに会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、2025 年を振り返ってみますと、大山崎ふるさとガイド

の会において 3 年に一度の最重要行事である第 11 回ふるさと案内人養成講座を 5 月より開講しました。講座には多くの人々の関心が集まり 35 名の受講者が参加されました。福島歴史資料館館長及び平山学芸員の講義や、大山崎町の重要な文化・歴史の所在地である聴竹居、待庵等での現地学習は、受講生の皆様にとって貴重な体験となり喜んでいただけた事と思います。5 月 15 日からスタートした養成講座も全 7 回、7 か月に及ぶ期間を無事終了し 12 月 25 日に閉講式を迎えることができました。新年度には多くの受講者が大山崎ふるさとガイドの会に加入していただけると期待しております。

また初めての試みとして、大山崎町役場職員を対象に町内の歴史及び文化財の主要拠点を巡り、大山崎に勤める職員としての知識と自覚を持っていただく研修を実施

しました。参加職員の多くは大山崎町以外の人々でした。約 6 時間に及ぶ講座及び天王山登山も含めた現地研修は疲労困憊の方も見られましたが、30 歳代前後の 27 名の若い人達が真剣に取り組まれていました。今後も継続してこうした研修を続けていきたいと考えます。

次に各班主催でのミニガイドは、趣向を凝らした濃密な内容で町内を 3 時間ほどで巡り、参加者からの喜びの声も多く聞くことができました。

本年度は大山崎ふるさとガイドの会の発足 30 周年の年であり 1 月 22 日にはお世話になりました功労者の方々を招待し、慎ましく式典を行いたいと思いますので宜しくお願いいたします。

さらに NHK 大河ドラマにおきまして「豊臣兄弟！」が放映され大山崎町に関する歴史、文化が大きく紹介される事と思われ、多くの訪問客が訪れることになると考えますので、心して取り組みましょう。

最後に私の好きな英語のことわざで“Every cloud has a silver lining”と言う言葉があります。これは直訳すると「どんな黒雲にも銀色の裏地がある」です。意味することは『現在はどんなに辛い状況であっても向こう側には必ず何か良いことがある(起こる)』です。

現在は将来が見通せない情勢が続き先行き不透明な時代ですが、この言葉を心に留め、日々ポジティブに過ごして生きたいですね。

皆様が健康で穏やかな年を過ごされますことをお祈りいたします。

11 月～12 月の活動実績

1. 主なガイド

- ・ 11 月 30 日(日) までの土・日 秋の定点ガイド 218 名
- ・ 11 月 3 日(月・祝) 大山崎ミニ探訪「大山崎の遺跡」 6 名
- ・ 11 月 4・5・7 日(金) 大山崎町役場職員研修ガイド 27 名
- ・ 11 月 23 日(日) 円明寺ヶ丘自治会 54 名
- ・ 11 月 26 日(水) 大阪府コミュニティカレッジ 24 名
- ・ 11 月 29 日(土) 大山崎町役場 (阪急観光あるき) 16 名
- ・ 12 月 6 日(土) 北浜歩こう会 27 名
- ・ 12 月 13 日(土) 山崎合戦ウォーキング 50 名

2. 会の行事など

- ・ 11 月 20 日(木) 養成講座 6 講目
- ・ 11 月 25 日(火) あちこち学習山歩 89 「八幡山城」
- ・ 12 月 11 日(木) バス研修 関ヶ原古戦場 and 竹中陣屋跡
- ・ 12 月 16 日(火) あちこち学習山歩 90 「大和郡山市散策」
- ・ 12 月 25 日(木) 養成講座最終講・閉講式

活動予定

1. 主なガイド予定

- ・ 1 月 23 日(金) 大阪北部コミュニティクラブ 4 班
- ・ 1 月 24 日(土) 円明寺が丘長寿会 (出前ガイド) 1 班
- ・ 1 月 29 日(木) 枚方観光ボランティアの会 1 班

2. 行事予定

- ・ 1 月 22 日(木) 30 周年記念式典・祝賀会
- ・ 1 月 29 日(木) 入会予定者現地学習会
(アサヒグループ大山崎山荘美術館)
- ・ 2 月 11 日(水・祝) OFG 主催歴史講演会「山崎城の歴史」
- ・ 2 月 19 日(木) 入会予定者現地学習会 (離宮八幡宮)
- ・ 2 月 25 日(水) 30 周年記念植樹

11-12 月 ガイド実績

	一般ガイド		主催ガイド		歴史資料館		出前ガイド		定点ガイド		合 計	
11-12 月	9 件	125 人	2 件	59 人	91 件	150 人	1 件	11 人	200 件	592 人	303 件	980 人
7 年度累計	39 件	530 人	4 件	110 人	290 件	609 人	4 件	90 人	495 件	1,612 人	832 件	2,951 人

大山崎小学校6年 学習支援報告

10月29日(水)大山崎小学校6年生の学習支援を行いました。大山崎の歴史を生徒自身が調べ、ふるさとへの思いを深めることが学習テーマで、生徒たちはすでに9月から学習を始めています。今回、OFGはそのフィールドワークの支援を、全班対応(15名参加)で行います。いつにも増してOFGの責任は重大です。

当日は99名が出席し、4組に分かれてそれぞれの目的地に向かいました。学習ルートは①夢ホテル公園、光秀本陣跡 ②観音寺、瓦窯跡公園 ③宝積寺、山荘庭園 ④離宮八幡宮、歴史資料館の4ルートです。

私たち、2班3名(寺谷、石橋、吉岡)は9時に、生徒24名、先生1名とともに学校を出発し、西国街道から観音寺へ向かいます。鳥居、常夜灯、仁王門、境内での説明場所ではメモを取ったり、タブレットで写真を撮ったりと皆さんとても熱心です。学校に戻ってパワーポ

イントで資料を作成するそうです。こちらにも熱が入ります。また、お寺のご厚意で、本堂にも入らせていただきました。

次の瓦窯跡公園では、説明板の前での全体的な説明後、階段下の瓦窯跡を見て回りました。また公園から前方に広がる景色を見ながら、大山崎の独特な地形とともに、古代より交通の要衝であったことを説明しました。

今日のフィールドワークが生徒の皆さんの学習に役立ったことを願いながら、昼前に学校に戻りました。

(2班 吉岡 望 記)



～「大山崎町職員研修」ガイド～

令和7年11月4日(火)、大山崎町職員研修1日目に11名の皆様を天王山登山コースへガイド3名と随行者2名で対応しました。まず、町役場で出前ガイド「大山崎の史跡」を案内し、現地へ。様々な部署からの入庁年数が若くて元気な職員ばかりです。職員との年齢差があり登山をしない私にとっては不安が先立ちます。平坦な道、離宮八幡宮までガイドして、あとは歩きながら町職員との会話を心がけました。

山登りの道では明智光秀の謀反「本能寺の変」から山頂の「秀吉の覇権」までの秀吉天下取り物語を描いた陶板画6ヶ所を中心に説明、旗立松の「山崎の合戦」では出前ガイドを熱心に聞いて頂き、歴史ハイキング研修を楽しんでおられたようです。山頂で昼食のあと、十七烈士の墓から観音寺を通り瓦窯跡公園で町内散策コースのガイド2名と交代しました。



(3班 山本 隆 記)

町内散策コースは開きを通り円明教寺へ、この地は時の権力者西園寺公経、九条道家、一条実経が所有し寺院を拡張、お茶屋池も整備し、風光明媚な山荘にした時期がありましたが、今は往時の姿はありません。ねじりマンボでは狭い入口から身をかがめて通り過ぎ、この造りを説明しました。

夢ほたる公園では遠くに天王山を眺めながら、天下分け目の勝負は川沿いで決まった、下植野南遺跡では弥生、古墳時代にこの周辺に墓や住居があり、生活の場であったなどを説明し、町役場へ予定時間に帰着しました。

3日間にわたり27名の皆様の研修ガイドでしたが、大山崎の歴史、文化財を再認識され、私共ガイドの会のボランティア活動をご理解いただけたら幸いです。



(3班 野尻裕三 記)

～第5回大山崎ミニ探訪 「～古代から中世にかけて～ 大山崎の遺跡」～

1班による第5回大山崎ミニ探訪では、JRや阪急大山崎周辺等における遺跡の発掘調査結果を現地に訪ねてご案内致しました。11月3日晴天(月、文化の日)3連休最後の日でもありお客様の集まりが心配されましたが、一般客6名・養成講座生3名・OFG6名・計15名の方が参加され、遠くは滋賀県草津市や吹田市のお客様もおられました。

9時30分に歴史資料館からスタートし、阪急駅周辺、JR駅周辺、山崎院跡、瓦窯跡公園と遺跡の発掘調査結果を交えながら古代から中世に至る大山崎の歴史を半日かけてご案内しました。

中世の大山崎油神人達の営みを証明する荏胡麻油に関する発掘調査結果、古代に河陽離宮や国府があり貴族達も住んでいたことを立証する出土品、行基による山崎院、平安

京造営に使用された瓦窯、古代山陽道など説明が難しい内容でしたが、皆さん熱心に耳を傾けられ、説明写真や図を食い入るように見つめておられるのが印象的でした。

そして、滋賀県のお客様は「離宮八幡宮に興味が出てきた」とおっしゃっていました。またOFG会員からは「よく勉強されていますね」という言葉もいただきました。



(1班 森脇 剛 記)